

ミュージアム ITセミナー 2016 in 香川

先着50名限定
無 料 研 修 会

CONTENTS

- ◆ 博物館の外国人対応
- ◆ 博物館を取り巻くIT環境の変化
- ◆ 最新博物館クラウド体験説明会

日時

平成28年6月24日（金）
13：00～17：30

場所

香川大学工学部

主催

香川大学博物館

後援

香川県立ミュージアム

企画協力

ミュージアムメディア研究所

Museum
IT
Seminar
2016
In Kagawa

お申込は、ミュージアムメディア研究所のホームページ（<http://www.museummedialabo.jp/>）から

プログラム

主催者挨拶

13:00

ミュージアムの外国人対応

13:10

概要 近年話題となることが多い訪日外国人対応について、ミュージアムの翻訳や外国人向けPRを手掛けてきた企業から、対応の「ツボ」を講義する。

講師 トライベクトル株式会社 代表取締役 矢柳 祐介

ミュージアムITの最新事情

13:55

概要 日常業務で接することが少ないITに関する先進事例を学び、将来のIT投資ができる機会に備える。また、全国的な最近の潮流や、他業界や消費生活におけるITの浸透とその見通しを知り、ミュージアムとして時代に即したITの使いこなし方を研究。近年のトレンドであるクラウドコンピューティングやビッグデータとミュージアムとの関わりを考察する。

講師 早稲田システム開発株式会社 代表取締役 内田剛史

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」

14:40

概要 4月15日にサービスを開始し、すでに全国24館で導入され、急速に普及の兆しを見せている無料アプリ。博物館クラウド<I.B.MUSEUM SaaS>の一機能としての使い勝手と将来性について紹介。

講師 早稲田システム開発株式会社 代表取締役 内田剛史

コーヒーブレイク

15:00

情報交換会、懇親会を兼ねたコーヒーブレイク

I.B.MUSEUM SaaS 操作研修初級編

15:30

概要 最新のミュージアムシステム<I.B.MUSEUM SaaS>のデータ入出力や様々な検索機能、日常業務（貸出・展示）など、よく使う機能を中心に操作方法を説明し、各自の端末で実際に操作する。

講師 早稲田システム開発株式会社

I.B.MUSEUM SaaS 操作研修上級編

16:30

概要 最新のミュージアムシステム<I.B.MUSEUM SaaS>の分類・項目設定、データの一括登録、ユーザ辞書管理、外部公開など、主に管理者向け機能についての操作を説明し、各自の端末で実際に操作する。

講師 早稲田システム開発株式会社

閉会

17:30

会場

香川大学工学部（香川県高松市林町2217-20） 総合研究棟4F「情報処理演習室」

JR高松駅からことでん「高松築港駅」へ（徒歩2分）、琴平線に乗り、「太田駅」で下車。（運賃310円、乗車時間約13分）
「太田駅」から、ことでんバス「太田駅サンメッセ線」に乗り、「香川大学工学部前」下車すぐ。

その他「高松駅からの直通バス」「高速道路」「高松空港」からのアクセスは下記に掲載されています。
http://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_eng/hayashi/access/access_info/

Museum IT Seminar 2016 In Kagawa

参加対象者

博物館学芸員
博物館情報担当者
その他博物館関係者

参加費

無 料

申込方法

kenshu@museummedialabo.jp 宛に以下の内容をメールにて連絡

- ・ 参加者氏名
- ・ 参加者ご所属（館・機関名）
- ・ 参加者メールアドレス
- ・ 緊急連絡先電話番号
- ・ その他連絡事項

ミュージアムメディア研究所のWebサイト
（http://www.museummedialabo.jp/arc_hives/252）
のページ内に、メールアドレスへのリンクをご用意しました。こちらからアクセスしてください。

